

2022年4月21日

各位

東京都港区南青山三丁目11番13号
株式会社 TOKYO BASE
代表取締役 谷 正人
(コード番号: 3415 東証一部)
問合せ先 取締役 CFO 中水 英紀
電話番号 03-6712-6842

(訂正・数値データ訂正)「2022年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の
一部訂正に関するお知らせ

当社は、2022年3月17日に開示いたしました「2022年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に一部訂正がありますので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 訂正の理由

「2022年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の発表後に、連結キャッシュ・フロー計算書の当連結会計年度の表示内容に一部誤りがあることが判明したため、関連する箇所の訂正を行うものです。

2. 訂正の内容(訂正箇所は下線部)

<サマリー情報>

1. 2022年1月期の連結業績(2021年3月1日~2022年1月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年1月期	925	△1,671	1,259	3,145
2021年2月期	138	△878	△2,795	2,605

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年1月期	883	△1,592	1,222	3,145
2021年2月期	138	△878	△2,795	2,605

<添付資料 5 ページ>

1. 経営成績等の概況

(訂正前)

(3) 当期のキャッシュ・フロー概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、3,145,275千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は 925,330千円となりました。

収入の主な内訳は、減価償却費 739,820千円、減損損失 99,352千円、支払利息 39,501千円、未払費用 53,487千円、支出の主な内訳は、固定資産受贈益 68,935千円、法人税等の支払額又は還付額 56,568千円、売上債権 243,537千円、たな卸資産 448,000千円、仕入債務 216,056千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は 1,671,546千円となりました。

支出の主な内訳は、有形固定資産の取得 1,043,236千円、ソフトウェアの取得 38,864千円、差入保証金の差入 584,827千円であり、収入の主な内訳は差入保証金の回収 36,254千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果得られた資金は 1,259,672千円となりました。

収入の主な内訳は、長期借入による収入 1,000,000千円、株式の発行による収入 306,042千円であり、支出の主な内訳は長期借入金の返済 1,251,550千円、リース債務の返済 400,683千円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年 2月期	2019年 2月期	2020年 2月期	2021年 2月期	2022年 1月期
自己資本比率 (%)	53.8	59.0	55.4	42.5	51.1
時価ベースの 自己資本比率 (%)	877.5	501.0	168.9	401.9	178.8
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	2.4	2.0	1.8	15.9	<u>2.1</u>

	2018年 2月期	2019年 2月期	2020年 2月期	2021年 2月期	2022年 1月期
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	481.6	333.8	592.6	50.6	<u>23.4</u>

(訂正後)

(3) 当期のキャッシュ・フロー概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、3,145,275千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は 883,901 千円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益 1,077,304 千円、減価償却費 739,820 千円、支出の主な内訳は、売上債権の増加 243,537 千円、たな卸資産の増加 448,000 千円、仕入債務の減少 216,056 千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は 1,592,814 千円となりました。

支出の主な内訳は、有形固定資産の取得 968,704 千円、ソフトウェアの取得 38,864 千円、差入保証金の差入 584,827 千円であり、収入の主な内訳は差入保証金の回収 36,254 千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果得られた資金は 1,222,406 千円となりました。

収入の主な内訳は、長期借入による収入 1,000,000 千円、株式の発行による収入 306,042 千円、自己株式の処分による収入 1,598,319 千円であり、支出の主な内訳は長期借入金の返済 1,251,550 千円、リース債務の返済 437,949 千円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年 2月期	2019年 2月期	2020年 2月期	2021年 2月期	2022年 1月期
自己資本比率 (%)	53.8	59.0	55.4	42.5	51.1
時価ベースの 自己資本比率 (%)	877.5	501.0	168.9	401.9	178.8
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	2.4	2.0	1.8	15.9	<u>2.2</u>
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	481.6	333.8	592.6	50.6	<u>22.4</u>

<添付資料 12 ページ>

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△41,400	1,077,304
減価償却費	173,243	739,820
ソフトウェア償却費	17,784	22,319
減損損失	216,546	99,352
臨時休業等による損失	15,032	5,724
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△35,701	10,741
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	74,089	△13,171
受取利息及び受取配当金	△337	△843
支払利息	2,747	39,501
固定資産受贈益	—	△68,935
雇用調整助成金	△130,425	△43,716
補助金収入	—	△19,662
新株予約権戻入益	△5,050	△240
売上債権の増減額 (△は増加)	△72,315	△243,537
たな卸資産の増減額 (△は増加)	200,156	△448,000
仕入債務の増減額 (△は減少)	△139,884	△216,056
未払費用の増減額 (△は減少)	28,065	53,487
その他	104,837	△187,294
小計	407,387	806,792
利息及び配当金の受取額	337	843
利息の支払額	△2,727	△2,254
雇用調整助成金の受取額	130,425	43,716
補助金の受取額	—	19,662
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△396,500	56,568
営業活動によるキャッシュ・フロー	138,922	925,330
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△669,861	△1,043,236
ソフトウェアの取得による支出	△20,134	△38,864
資産除去債務の履行による支出	△27,031	△21,186
差入保証金の差入による支出	△211,522	△584,827
差入保証金の回収による収入	30,506	36,254
長期前払費用の取得による支出	—	△19,686
投資有価証券の売却による収入	19,170	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△878,871	△1,671,546
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	950,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,190,428	△1,251,550
リース債務の返済による支出	—	△400,683
株式の発行による収入	432	306,042
自己株式の取得による支出	△2,562,560	—
新株予約権の発行による収入	6,900	7,545
自己株式の処分による収入	—	1,598,319

財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,795,656	1,259,672
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,704	26,070
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,537,310	539,564
現金及び現金同等物の期首残高	6,143,021	2,605,711
現金及び現金同等物の期末残高	2,605,711	3,145,275

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△41,400	1,077,304
減価償却費	173,243	739,820
ソフトウェア償却費	17,784	22,319
減損損失	216,546	99,352
臨時休業等による損失	15,032	5,724
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△35,701	10,741
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	74,089	△13,171
受取利息及び受取配当金	△337	△843
支払利息	2,747	39,501
固定資産受贈益	—	△68,935
雇用調整助成金	△130,425	△43,716
補助金収入	—	△19,662
新株予約権戻入益	△5,050	△240
売上債権の増減額 (△は増加)	△72,315	△243,537
たな卸資産の増減額 (△は増加)	200,156	△448,000
仕入債務の増減額 (△は減少)	△139,884	△216,056
未払費用の増減額 (△は減少)	28,065	53,487
その他	104,837	△191,494
小計	407,387	802,592
利息及び配当金の受取額	337	843
利息の支払額	△2,727	△39,482
雇用調整助成金の受取額	130,425	43,716
補助金の受取額	—	19,662
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△396,500	56,568
営業活動によるキャッシュ・フロー	138,922	883,901
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△669,861	△968,704
ソフトウェアの取得による支出	△20,134	△38,864
資産除去債務の履行による支出	△27,031	△21,186
差入保証金の差入による支出	△211,522	△584,827
差入保証金の回収による収入	30,506	36,254
投資有価証券の売却による収入	19,170	—
その他	—	△15,486
投資活動によるキャッシュ・フロー	△878,871	△1,592,814
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	950,000	1,000,000

長期借入金の返済による支出	△1,190,428	△1,251,550
リース債務の返済による支出	—	△437,949
株式の発行による収入	432	306,042
自己株式の取得による支出	△2,562,560	—
新株予約権の発行による収入	6,900	7,545
自己株式の処分による収入	—	1,598,319
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,795,656	1,222,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,704	26,070
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,537,310	539,564
現金及び現金同等物の期首残高	6,143,021	2,605,711
現金及び現金同等物の期末残高	2,605,711	3,145,275

以 上